

目的：日本メノナイトブレザレン教団信仰告白について理解するとともに、これまでの神学的な経緯を含めた MB 教会の神学的特徴を学ぶ

テキスト： 日本メノナイトブレザレン教会信仰告白（日本メノナイトブレザレン教団 2016）

サブ・テキスト： 「教会員ハンドブック」（日本メノナイトブレザレン教団 1974）

「ICOMB 信仰告白解説書」（日本メノナイトブレザレン教団 2012）

B.オット「シャローム 神のプロジェクト：平和をたどる聖書の物語」

（いのちのことば社 2017）

R.エンズ「キリストの福音と土の器」（日本メノナイトブレザレン教団 2019）

その他、クラスで指定する資料

## 課題

### I. クラスの中で要求される課題

### II. 指定された資料をすべて読む

### III. 読書レポート

1. ベルンハルト・オット「シャローム 神のプロジェクト」を読み、内容をまとめて全体を評価してください。

2. 以下の課題図書から 1 冊を選び、内容をまとめて全体を評価してください。

ロナルド・サイダー「飢えの時代と富むキリスト者」（聖文舎 1989）

ロナルド・サイダー「平和づくりの道」（いのちのことば社 2004）

デビッド・アウグスバーガー「赦し -新しい人間関係を生み出す」

（東京ミッション研究所 2003）

ノーマン・クラウス「しもべとなった王 弟子たちのキリスト論」（新教出版社 1987）

スチュアート・マレー「素顔の再洗礼派：ベールを脱いだアナバプテストの急進的信仰を探る」

（シャローム出版 2013）

ノーマン・クラウス編「伝道 福音派 福音主義」（すぐ書房 1983）

ジョン・ハワード・ヨルダー「社会を動かす礼拝共同体」（東京ミッション研究所 2002）

★各レポート A 4 で 6,000 文字以内でお願いします。

★評価について

減点法で行います。評価基準は、①論理的に論述されているかどうか ②内容に見合った構成であるかどうか ③自らの意見として提示できているかどうか この 3 点を中心とします。

学生の方々の意見をまとめることが課題レポートの趣旨になっています。従って、内容そのものへの意見を応答として講師が述べることはあると思いますが、内容について講師と意見が違っているからと言って減点にはなりません。逆に講師と同じ意見であっても、以上の評価に照らして減点することがあります。論述された内容をご自分のものとして理解し、それをレポートできているかどうか、この2点が重要だと考えています。

#### 予定

- 1 オリエンテーション /信仰告白について
- 2 再洗礼派・メノナイト派神学について
- 3 メノナイト・ブレザレン教会の特徴
- 4 1964年版日本MB信仰告白
- 5 日本MB神学の歴史
- 6 日本MB信仰告白経緯/構造
- 7 日本MB信仰告白第1部「神の民の物語」
- 8 日本MB信仰告白第1部「神の民の物語」
- 9 日本MB信仰告白第2部「聖書の民」
- 10 日本MB信仰告白第2部「聖書の民」
- 11 日本MB信仰告白第2部「宣教の民」
- 12 日本MB信仰告白第3部「宣教の民」
- 13 日本MB信仰告白第3部「平和の民」
- 14 日本MB信仰告白第3部「平和の民」
- 15 まとめ